

新型コロナウイルス 感染防止に万全な対策を！

新型コロナウイルスの感染拡大が収まることなく続いています。東京都内では3月後半に連日60名を超える感染者が出ています。

東京都は3つの「密」、「換気の悪い密閉空間」「多くの人の密集する場所」「近距離での密接した会話」これら3つの「密」を避ける行動を求めています。さらに、国も首相が会見で同様の対策を要請しています。

大井基地はもとより新幹線職場で働く社員から感染者が出た場合、職場封鎖などにより日本の大動脈の新幹線運行に重大な支障を及ぼす恐れもあり、緊張感を持った確実な対策が求められています。

命と健康を守ろう！各車両所の 総合点呼は当面中止せよ！

新型コロナウイルス感染は人命に関わることです。社員や関係者の人命を守ることが最重要といえます。新型コロナウイルスによる死亡者は52名（3月29日段階）になります。

東京車両所の点呼は、社員同士がかなり密着して整列している状況です。また、特に仕業検査総合点呼は約50名がすし詰め状態の中で行われ、唱和も行われます。この状態はまさに3つの「密」に当てはまります。窓を開けて風通しをよくしても完全な対策とはいえません。東京車両所分会は、分会集会で出された意見を基に地本を通じて幹鉄事に緊急申し入れを行いました。内容は以下の通りです。

1. 各車両所の点呼は、社員同士がかなり密着して整列しているため、間隔を空けること。また、短時間で終わるようにすること。
2. 呼名点呼・作業指示・連絡等を伝達する社員及び管理者はマスクを着用すること。
3. 各車両所で行っている唱和等については、飛沫感染の恐れがあるので行わないこと。
4. 各車両所の総合点呼は、狭い空間に数十名の社員がすし詰め状態の中で行っているため、当面総合点は中止すること。
5. 大井基地総合庁舎の4、5、7階のトイレに、同庁舎6階のトイレ同様にペーパータオル、アルコール手指消毒剤を配置すること。

